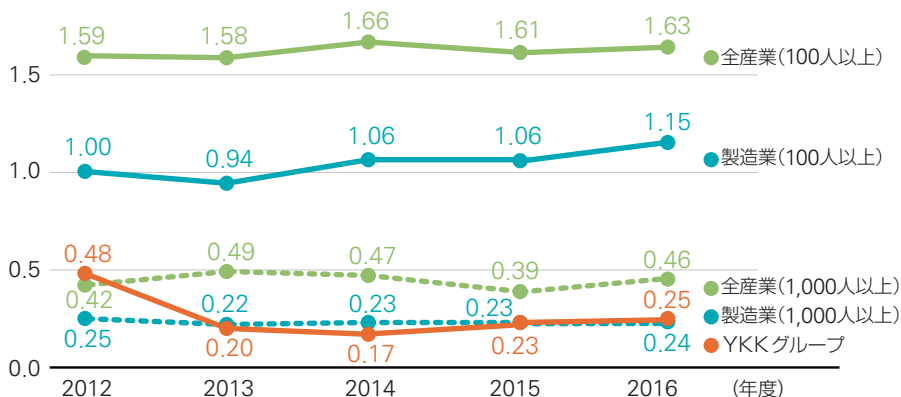


2016年度実績 (2017年3月31日現在)

平均年齢	42.9歳
平均勤続年数	20.2年
男女構成比	男 : 72.1% 女 : 27.9%
平均労働時間	YKK : 1,977時間 YKK AP : 2,027時間 その他 : 1,893時間
早期離職者数	281人
有給休暇消化率	66.8%
育児休業制度利用者	461人
育児勤務制度利用者	517人
介護休業制度利用者	7人
フレックスタイム勤務制度利用者	479人
定年退職者再雇用制度利用者	672人
障がい者雇用率	2.37%

労働災害統計 (度数率)



※全産業(総合工事業を除く)、製造業の度数率:  
労働災害統計(厚生労働省)より引用

休業度数率:労働災害発生の頻度を表す指標  
労働災害による休業被災者数  
延べ実労働時間数 × 1,000,000

リスク情報

地域からの苦情 (2013~2016年度)

年月日	場所	内容	対応
2013年11月4日	社員駐車場	駐車場補修作業時に振動により井戸に砂が上がるので、改善してもらいたい。	作業方法の変更により改善した。
2015年4月29日	黒部 牧野工場	工場敷地内での仮設フェンス設置工事が大きい。平日は止むを得ないが、休日の工事は改善してもらいたい。	休日の工事に関しては、なるべく音の出る作業は控えた。
2016年3月10日	新単身寮	コンクリートのはつり作業音が大きいので、改善してもらいたい。	外部足場に防音シートを設置により改善した。

潜在リスクと予防

2017年3月現在

リスクの種類	工場	火災時	地震時	河川の氾濫・堤防の決壊時 流出の可能性がある要因
		爆発の可能性がある要因	爆発または流出の可能性がある要因	
高圧ガス	東北	LPG:10.4t、液化窒素:8.9t、液化アルゴン:6.3t、液化アンモニア:2.0t		
	黒部	LPG:37.3t、液化窒素:4.7t、液化アルゴン:0.4t、液化炭酸:0.8t、液化アンモニア:0.1t		
	四国	LPG:4.4t、液化窒素:0.7t、液化アルゴン:3.5t、液化アンモニア:2.0t		
	九州	LPG:49.0t、液化窒素:2.0t、液化アルゴン:3.5t、液化アンモニア:2.0t		
危険物 (重油、灯油、潤滑油、作動油など)	東北		912kl	
	黒部		1,502kl	
	四国		80kl	
	九州		324kl	
注水による爆発の 可能性がある施設	東北	溶解炉、ボイラー、濃硫酸タンク、熱風乾燥炉		
	黒部			
	四国			
	九州			
薬品 (毒物劇物取締法の 対象となる主な 薬品)	東北		硫酸:192kl、苛性ソーダ:87kl	
	黒部		硫酸:128kl、苛性ソーダ:83kl、アンモニア:17kl、シアン化合物(固形):2t、 シアン化合物(液状):186kl	
	四国		硫酸:55kl、苛性ソーダ:172kl、塩酸:5.5kl、アンモニア:2.4kl	
	九州		硫酸:45kl、苛性ソーダ:23kl、アンモニア:2.5kl	
予 防	全事業所	潜在リスクを把握することで、防災シミュレーション訓練や設備の防災対策を的確に実施している		

地域防災への協力 (防災備品の提供)

2017年3月現在

工場	非常時用品						地域への協力	
	油吸着マット (枚)	油中和剤 (L)	オイルフェンス (式)	砂袋 (袋)	アルカリ中和剤 (L)	酸中和剤 (L)	避難場所の提供 (災害時のグランド開放など)	防災備品の提供 (要請に応じた防災備品の提供)
東北	200	180	4	230	100	100	無し	無し
埼玉窓	50	1	0	0	0	0	無し	無し
黒部	4,940	1,612	4	706	930	850	無し	有り
四国	700	60	0	1,000	180	0	無し	有り
九州	200	40	0	220	90	90	無し	有り